

ト發表任委員側ハ會社ノ意思ヲ痛罵シテ辭退

13) 六月五日午後一時ヨリ同様ノ第四回會見アリシルカ交渉進展セズ松下社長ヨリ職工規定以上ノ支給ヲ爲ストセハ重役會議ヲ開シ必要アリト稱シ再會シ約シテ別ル

(4) 六月七日第五回ノ會見 爭議圍側場用ヨリ

一七千五百六十円 三十人ニ對スル六ヶ月分

一七千四百円 爭議中月給

一八百五十円 爭議費用

計九千二百三十四円

ヲ提示 松下社長ハ

第一 空示 豫告手當ヲ現金ニシテ支給シ工場任委員規則ニ依ル

手當額ノ二割増ヲ提示シテ交付ス

但レ提示換算價格ハ代理販賣店ヘノ卸相場ヲ以テス

第二 空示 豫告手當及任委員規則ニヨル解雇手當額ヲ現金ヲ

以テ支給ス

但レ製造ノ処分又ハ担保トシテノ全員調査ヲ受ムルヲ以テ前

記ノ豫告手當ヲ支給後從業員規則ニ依ル手當額ハ一週用

ノ後ニ之ヲ行フ

第三 案 豫告手當及任委員規則ニ依ル手當額計額ノ三割増

ノ提示ヲ交付ス

以上製造ノ交付ハ各個ニハ行ヒ難キヲ以テ品種ハ兩三名ノ

委員ノ選出ヲ受ケタト協調ノ上總括レテ之ヲ交付ス

ヲ説明セルカ任委員ハ會社ノ意思ヲ攻撃シ交渉六時間余ニ

及ヒ遂ニ爭議圍側七千五百円ニ接近レ再會ヲ功

シテ別ル

(5) 六月九日同様ノ會見ヲ繰返シタルカ進展ヲ見マシテ分ル

(6) 六月十日午後一時三十分ヨリ當廳調停課ハ勞資双方共招致セ

ラル